



# ONCC 公開文化講座のお知らせ

毎月第3木曜日(午前)関西アーバン銀行4階ホール

## たつみ都志が語る

### 「女性はどう生きてきたのか～近代文学作品で紐とく～」

明治維新以降、西洋文学の影響で文学（物語・小説）は単なる娯楽ではなくなりました。坪内逍遙の「小説神髓」の考え方を実践した二葉亭四迷の「浮雲」が発表されて以来、リアリズムという考えが小説家のよりどころとなったのです。そして市民生活の写実的な描写に重きを置くようになり、市井の生活者の中に人間の根源的な問題が浮き彫りにされるようになりました。「近代知識人」の悩みが前面に出てきたのです。

近代文学に描かれた「女性」の姿は、「時代」の鏡であり、作中の女性像は、時代の波に流されたり抗ったりする姿を見事に浮き彫りにしています。

平成の最後の年に、明治―大正―昭和―平成という四つの時代に女たちがどう描かれ、どう生きて来たかを考え、2019年からの新しい年号がどんな時代になるか想像しようではありませんか。



#### たつみ都志先生 プロフィール

大阪府立豊中高等学校卒業  
関西学院大学大学院博士課程修了  
芦屋市谷崎潤一郎記念館副館長  
特定非営利活動法人「潤」理事  
日本プレゼン・スピーチ能力検定協会 大阪教室代表  
女性の生き方支援 一般社団法人 cocosta 代表理事



講 師: たつみ 都志 氏 武庫川女子大学名誉教授  
会 場: 関西アーバン銀行豊中支店 4階ホール  
期 間: 前期: 2018年4月19日～9月20日(第3木曜)  
後期: 2018年10月18日～2019年3月28日  
講義時間: 10時～11時30分  
受講料: 前期(6回) 9,000円  
前後期(12回) 17,000円  
定 員: 60名

詳細裏面参照

NPO 法人 大阪府北部コミュニティカレッジ

# 日程・テーマ・講義概要

講座日	篇	作者	題名	発表年	概要
4/19	明治	樋口一葉	十三夜	明治28年	見染められて嫁いだはずが・・・
5/17		泉鏡花	外科室	明治28年	命をかけた秘めた恋
6/21		尾崎紅葉	金色夜叉	明治30～35年	許嫁より金？
7/19		島崎藤村	破戒	明治39年	ふがない親と、愛する人と
8/30		夏目漱石	虞美人草	明治40年	明治時代に、自尊心の強い女は・・・
9/20		//	それから	明治42年	結婚前に自分の気持ちを伝えられず
10/18		//	門	明治43年	「世間」を敵に回した夫婦に幸せは？
11/15		森鷗外	雁	明治44年	「妾」という職業・・・
12/20	大正	有島武郎	或る女	明治44年・大正2年	新しい女、と言われ行動したものの
1/17		芥川龍之介	袈裟と盛遠	大正7年	平家の女性を大正の倫理で解釈
2/21		//	藪の中	大正11年	女の取った行動をどう見る
3/28		谷崎潤一郎	痴人の愛	大正13年	「新しい女」を擁護する男は痴人か？

何れかに☑を入れてください  
 前期のみ申し込みます       前・後期共申し込みます

ふりがな       男   ・    女

名前

住所 〒

電話

FAX

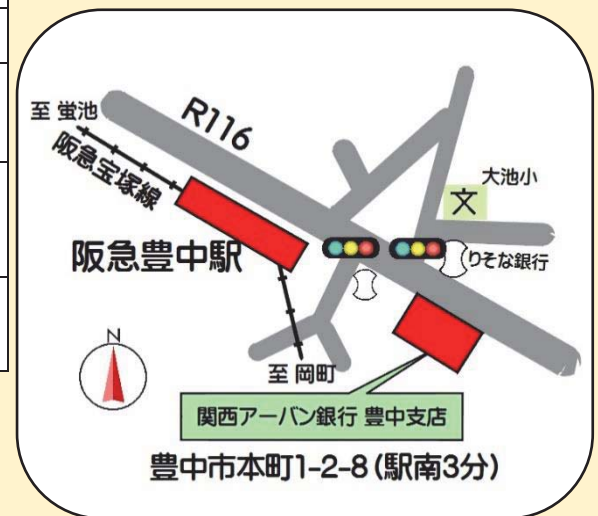
お申し込みは、必ず FAX で送信してくださいようお願い致します。(定員になり次第締め切ります)

申込受付: **2月1日から**

申込先: FAX 072-646-9423 (このまま FAX して下さい)

お問合せ: ONCC 事業部講座担当 内田 (090-9542-4040) まで

## 会場アクセス



主催 NPO 法人 大阪府北部コミュニティカレッジ

〒567-0888 茨木市駅前 2-5-24 (大福ビル 2 階) TEL:072-646-9422 FAX:072-646-9423